

ボックス

ウェルBOX-右京



index

- P 2 右京区内の学区社協の取り組み・
第6期学区社協重点活動プラン
- P 6 区社協の取り組み・右京区ボランティアセンター
- P 8 京都市うすまさ学園・
京都市太秦障害者デイサービスセンター

第29号
令和元年12月

右京区内の学区社協の取り組み

第6期重点活動プラン 令和元年～2年度

学区	
太秦	学区民の人間力を活かし、 顔の見える太秦 を皆で作っていく
南太秦	高齢者の孤独・貧困が叫ばれている中、高齢者の居場所として立ち上げた「ふれあいサンデーモーニングカフェ」が10周年を迎える。これを契機にもっと 気楽に集える場所 にし、そこで8050の家庭がうまれない地域を目指す
常磐野	新生児出生祝い事業 を実施
安井	各町から福祉委員を選出し 、民生児童委員や老人福祉員と協力し見守り活動を強化
嵯峨野	若い世代との接触機会を増やし 、地域の関心度を高め、地域行事への参加を促進し、社協行事への参加者の年齢層を広げる取り組みをおこなう
山ノ内	安心して暮らせる街として、 地域福祉の基盤づくりと地域福祉力の向上 を図る
西院第一	子ども達が、積極的にふれあい事業や、見守り活動に参加することを通じて、ボランティアや福祉活動の理解を深め、 地域との絆作り を通し、子ども自身が目標、やりがいを持ち、孤立を防ぐ事業を実施する
西院第二	超高齢化社会を迎え、男性も女性もそれぞれ自立し、文化的暮らしが出来るよう各種団体との連携を深める。特に希望の多い「 男の料理教室 」の充実を図る
梅津	健康すこやか学級 の更なる利用者増に向けた取り組みを進める
北梅津	自治会未加入者を含めた要配慮者の把握に努め、関係機関・団体等との連携を深めつつ、 見守り活動（災害時対応も視野に入れ） の充実に取り組む
嵯峨	高齢者が気軽に寄り合える 身近な居場所 を作り、各種団体とも連携を密にして、互いに支え合う地域を目指す
広沢	高齢者ニーズに対応した 事業の拡充 （男性の方が参加しやすい）を考えていき、その担い手になる地域ボランティア、役員後継者の育成に取り組んでいきたい
嵐山	すこやかサロン事業の広報を工夫する等 多くの方が参加できるように 努める
水尾	過疎化と高齢化による住民減少の進む山村地域の中で、住み慣れた水尾地域で孤立することなく、 安心して自立した日常生活が送れる支援と見守り 等の活動を展開します
宕陰	支え合う活動（買い物支援）、ふれあう活動 （宕陰ハロウィン祭りなど）を進める
花園	もう一度高齢者の実態を把握 、担い手を育て、各種団体とともに福祉活動をすすめる
御室	社協主催の各種事業の充実を図るため、 民生児童委員会との連携を強化する
宇多野	子どもから高齢者までが安心して暮らせるよう 福祉委員を中心とした身近なエリアでの緩やかな見守り と、困ったときに気軽に相談できる関係づくりをすすめる
高雄	高齢者とのつながりを大切 にし、配食や居場所づくりなど積極的にすすめ、誰もが活動しやすい高雄社協をめざす
西京極	次世代役員の育成
葛野	地域の絆を深め 子育て支援事業のスタート 、男性の居場所づくり「 男の料理教室 」を検討、地域福祉活動の情報交換会の開催
京北	社協活動の担い手を増やし、 組織体制を強化 して事業の拡大をすすめる

第6期 学区社協重点活動プラン策定

「学区社協重点活動プラン」とは、地域が主体となって地域課題を明確にし、何を目的に活動に取り組むべきかという目標となるものです。学区社協ごとに今年度から2年間の重点活動プランを策定しました。プランの達成に向けて、学区社協では計画的に地域福祉活動をすすめていきます。

<10 学区をピックアップ!>

太 秦	太秦は2万人近い人口!人がたくさん集まる事業を大切に!
南 太 秦	「南太秦ふれあいサンデーモーニング」が今年で10周年!
常 盤 野	出生祝い事業。今年度すでに7組のご家庭にお祝いを贈呈!
安 井	福祉委員対象に学習会を開催!
山ノ内	各種団体が集結!円卓会議を開催!
西院第一	小学校からの教育が要!すこやか学級は小学校で実施!
西院第二	「西院第二男の料理教室」を開催!
水 尾	外出支援(買い物支援)の実施を毎月1回の定例化へ!
宇 多 野	「ゆるやかな見守り」を継続!地道な活動の成果を実感!
葛 野	「出生祝い事業」「男の料理教室」今年度から開始!



常盤野



山ノ内



太秦



安井



宇多野



西院第二



水尾

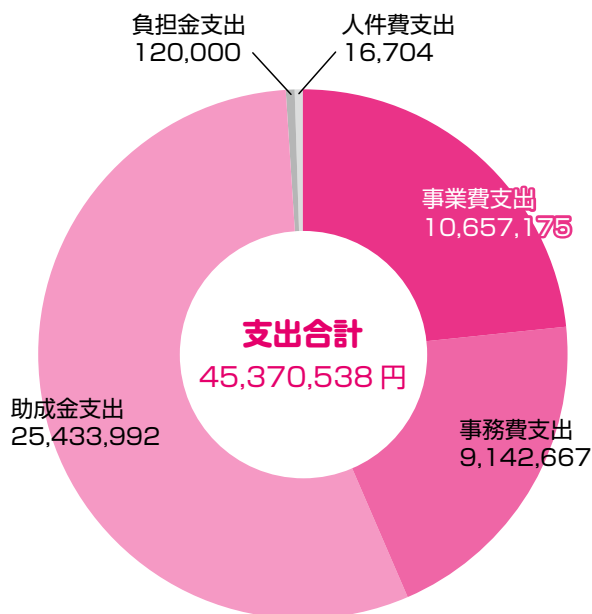
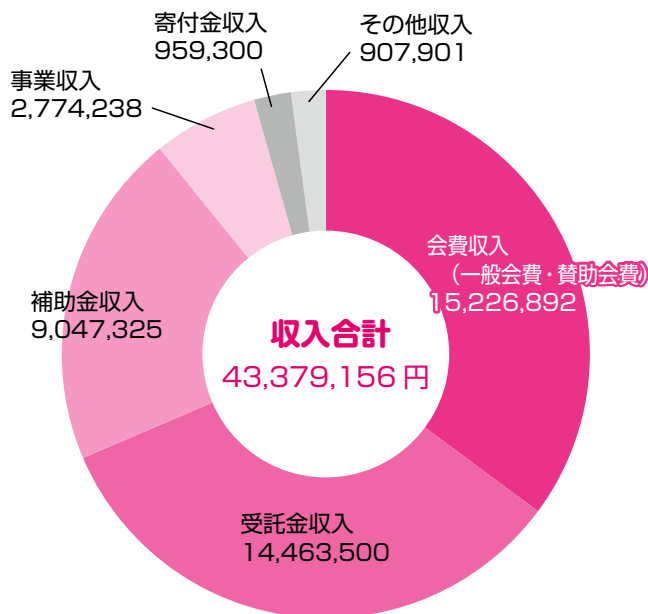


南太秦

平成30年度 右京区社協決算報告

(単位：円)

※事業の詳しい内容や決算の詳細は本会ホームページをご覧ください。



令和元年度 事業計画

令和元年度は、これまで積み上げてきた住民主体の地域福祉活動のさらなる発展を目指して、関係機関、団体、施設などとの協働のもと「誰もが『ひとりの人間』として尊重され、安心して暮らせるまちづくり」をめざして、以下の重点目標を推進します。

○組織基盤の充実と強化

事業運営の透明性の向上および住民の信頼に応えられる組織体制の整備に努めるとともに、社会福祉法人として地域における公益的な取組を促進します。

○推進計画にもとづく事業の推進・区地域福祉活動計画の策定

「地域共生社会」の実現を目指して、「京（みやこ）地域福祉推進指針」に位置づけられる区地域福祉推進委員会を活かして行政・関係機関や団体・施設等との連携強化、「京都市の社協あり方構想」をより推進させていくため区地域福祉活動計画を策定します。

○生活支援の充実と地域支援との連携

様々な生活課題と福祉ニーズの多様化・複雑化がすすむ中、日常生活自立支援事業・地域あんしん支援員設置事業等、権利擁護の取組充実を図るとともに、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくため地域支援事業との連携し、福祉ニーズの共有化に努めます。

○災害対策のための環境整備

度重なる災害への備えとして災害ボランティアセンターに必要な資機材等の環境整備をすすめます。また、学区社協をはじめとする行政・関係機関や団体・施設等との連携等により、有事の際には効果的に要配慮者支援がおこなえるよう努めます。

○住民主体の地域福祉活動の促進・学区社協支援

地域の実情に応じてこれまで積み上げてきた実績と検証をすすめながら学区社協として新たに「重点活動プラン」を策定し、地域福祉活動のさらなる発展を目指します。また、役員研修を充実させ地域福祉活動の支え手となる人材の育成に努めます。

○施設の安定的な運営と地域福祉機能の発揮

区社協が運営する施設として住民と当事者の期待に応えられる安定的な運営を目指します。また、社会福祉法人として地域における公益的な取組を促進します。

地域福祉活動へのご寄付をいただき、ありがとうございました。— (平成 30 年 9 月～令和元年 8 月)

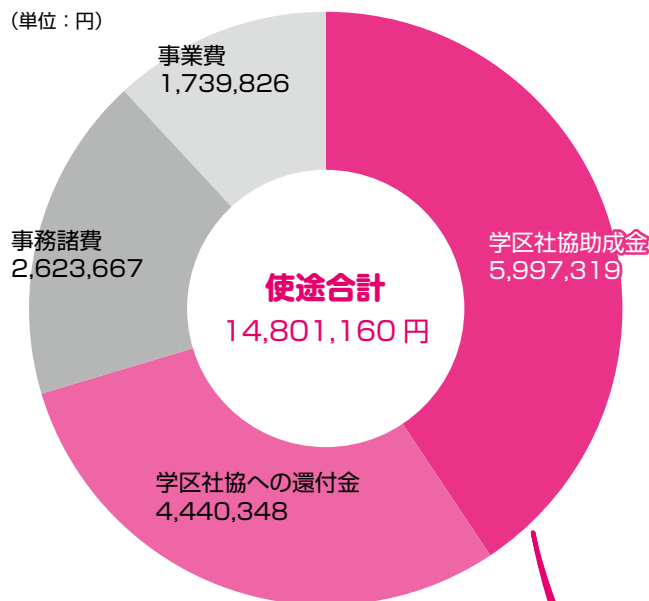
吹田良忠 様

株式会社信天堂 様

軽ハコ軽トラ大集合はろーすぺしゃる 様

みんなの力が右京区を元気にする 賛助会員制度

平成30年度 賛助会費の使途内訳



平成30年度 賛助会費募集実績一覧

学区名	賛助会費 (円)
太 秦	2,305,500
南 太 秦	613,000
常 磐 野	771,100
安 井	739,700
嵯 峨 野	910,500
山 ノ 内	507,175
西 院 第 一	504,852
西 院 第 二	766,500
梅 津	493,500
北 梅 津	600,000
嵯 峨	1,346,600
広 沢	675,000
嵐 山	308,600
水 尾	17,000
宕 陰	70,000
花 園	639,250
御 室	834,300
宇 多 野	487,500
高 雄	432,500
西 京 極	613,550
葛 野	342,500
京 北	822,533
合 計	14,801,160

賛助会員制度とは？

右京区社協では、区民の皆様のご理解と参加・応援のもとで、区社協と学区社協が取り組む地域福祉活動を充実させるため、賛助会員を募集しています。賛助会員とは、区社協と学区社協の活動の趣旨・目的に賛同し、区内の地域福祉活動を財政的にご支援いただく“地域福祉の応援団”です。

社会福祉協議会とは？

社会福祉協議会（以下、社協）は、地域住民や社会福祉関係者の参加により、地域福祉の推進の役割を担い、さまざまな活動をおこなう非営利の民間組織です。京都市では市・区・学区の三層の社協活動を推進し、学区社協が最前線となり居場所づくりや見守り活動、相談事業等を展開し、市・区の社協が学区社協活動の後方支援を行っています。

学区社協が実施する主な事業

- ①在宅老人ふれあいまちづくり事業
(会食会・茶話会・配食サービスなど)
- ②障害者地域交流事業
- ③寝具クリーニングサービス事業
- ④広報誌発行事業
- ⑤ボランティアスクール開催事業
- ⑥介護者家族等懇親会開催事業
- ⑦地域まつり・福祉大会開催事業
- ⑧子育て支援活動推進事業
- ⑨学区社協重点活動プラン

**令和元年度も賛助会員募集を行います。
ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。**

右京区社会福祉協議会の取り組み

右京区社協では、「誰もが『ひとりの人間』として尊重され、安心して暮らせるまちづくり」をめざして、福祉に関する様々な事業を行なっています。今回は取り組みの一部を紹介します。

地域支え合い活動創出事業

地域で支え合いの活動を広げることを目的に、京都市より京都市社協が事業を受託し、「地域支え合い活動創出コーディネーター」を配置し、高齢者の生きがいづくりやちょっとした生活の中の困りごとを解決できるしくみづくりをすすめています。本紙では右京区で立ち上がった支え合いの2事例をご紹介します。

○敷居の低い相談会＆茶話会の実施 (浜ノ本町絆の会)

共同住宅では特に住んでいる人の把握ができないという声があがります。楽しく集える茶話会に関係機関の協力を得て相談できる場所をつくることで、気軽に相談できる環境ができました。



○男性に限定した昭和おやじのちょっとやってみよう講座から、「右京気ままおやじ会」が発足しました。今では月に1回みんなで集まり、楽しい時間を過ごしています。ボランティア活動にも積極的に参加しています。



地域あんしん支援員設置事業

ひきこもり状態や家屋がゴミ屋敷状態となっている方など生活に困りごとを抱え孤立する方に対して、福祉的な支援に結び付けていくことを目的に、平成26年度より「地域あんしん支援員設置事業」がはじまり、右京区にも「地域あんしん支援員」が配置されています。この事業では、行政との連携のもと、対象となる方への寄り添いの支援を通じて困りごとの解決に向けたサポートを行っています。支援では、関係機関との連携と近隣住民の方々のご協力と見守りが大きな力となります。対象者の多くは、頼れる家族や人がいない、家族以外のつながりが少ない等、社会的孤立状態にある場合が多く、困った時に頼れる人や気軽に出かけられる居場所があることや、普段からの地域と人のつながりの重要性を感じています。



平成30年度 支援ケース数：11件

支援回数(予備調査、寄り添い支援、支援会議)：448回

令和元年度右京区社会福祉大会 116名、1企業、1施設、1団体に表彰授与

長年にわたり右京区の地域福祉事業の向上に貢献いただいた方々を称える右京区社協会長表彰、社会福祉活動協力者への感謝状贈呈が、9月5日(木)ANAクラウン

プラザホテル京都にて行われ、地域福祉活動の支援者、社会福祉施設職員らに表彰状が授与されました。受賞されました皆様、おめでとうございます。

盛り上がっていますよ！U-ネットの福祉屋台

右京区内の障害者施設が一同につどい各施設自慢の商品を販売する福祉屋台が大盛況！見るだけでもわくわく楽しい福祉屋台に是非、お立ち寄りください。

1月23日(木)、3月19日(木)ともに10:00～16:00、サンサ右京1階で開催します。

赤い羽根共同募金 引き続き皆様の温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

共同募金は地域福祉活動における大事な財源となっています。皆様からの貴重な募金は京都府共同募金会に届けられ、高齢者、障害児者、子育て支援等の福祉活動に使われています。平成30年度は、8,747,325円の配分を

受けて各種活動に助成しました。今年も10月1日より赤い羽根共同募金運動が展開されています。引き続き、共同募金へのご理解とご協力の程、よろしくお願いします。

右京区ボランティアセンター

ボランティアセンターでは「ボランティアしたい・してほしい・学びたい」などのボランティアに関する相談を受付けています。ボランティアグループ連絡会の活動振興、ボランティアに関する講座、またボランティア活動に必要な保険の加入手続き、助成金情報のご案内、車椅子、プロジェクター等の機材の貸出など、様々な活動の支援を行っています。お気軽にご相談ください。

- ボランティア相談受付時間
月～金曜日 9:00～17:00（夜間、土日祝日はFAXでも可）
TEL 865-8567 / FAX 865-8569

被災者とボランティアをつなぐ 災害ボランティアセンター

災害ボランティアセンターとは、大規模災害時のボランティア活動拠点として設置され、区災害対策本部や地域と連携を取りながら、被災者の困りごとの把握、ボランティアの受入及びコーディネート等を行います。

8月31日、桎原断層を震源とする直下型地震を想定した京都市総合防災訓練が行われ、区社協も訓練に参加。マニュアルに基づいた災害ボランティアセンター設置と運営の訓練を実施し、災害時への意識を高めました。

発災時はまず身の安全確保、家族の安否確認をし、近隣の要配慮者への声かけをすることで、最小限の被害に抑えることができます。

日頃から近隣にお住まいの配慮が必要な方の把握および絆づくり、また災害ボランティア活動への地域の皆様のご理解とご協力宜しくをお願いいたします。

日頃から近隣にお住まいの配慮が必要な方の把握および絆づくり、また災害ボランティア活動への地域の皆様のご理解とご協力宜しくをお願いいたします。

ボランティア活動への地域の皆様のご理解とご協力宜しくをお願いいたします。



右京区 要約筆記講座 受講者募集

聞こえない、聞こえにくい方のために、話の内容を書いて伝えるボランティア活動があります。

- 日 時：令和2年2月1日（土）13:30～15:30
- 場 所：コミュニティ嵯峨野（JR嵯峨嵐山駅下車すぐ）
- 対 象：要約筆記に関心のある方
- 参加費：無料
- 定 員：20名
- 申込締切：令和2年1月29日（水）
- 申込み・問い合わせ：右京区社会福祉協議会
- 主 催：京都市中途失聴・難聴者協会右京支部
- 共 催：右京区社会福祉協議会
- 協 力：京都市要約筆記サークル「かたつむり」

おれんじサロン右京 「あなたの居場所 おれんじサロン右京」

毎月第3火曜日に若年性・初期認知症の方とその家族を対象としたおれんじサロンを開催しています。社協の職員を始め、デイサービスセンター職員、老人福祉センター職員、また、認知症サポーター講座・アドバンスサポーター講座を受講された認知症に詳しいスタッフが参加者をサポートしています。

時間は13:30～15:00まで。喫茶代は100円です。会場は右京合同福祉センター2階にある右京中央老人福祉センターです。お気軽にご参加ください。



右京区のボランティアグループ活動紹介

右京区内のボランティアならびにボランティアグループ相互の交流と情報交換を通じて、地域社会におけるボランティア活動の推進を図ることを目的に活動しています。



ほのぼの右京

右京区内の聴覚障害者・引きこもりの人を対象に手話のできる健聴者と共に楽しく交流、生活支援の活動をしています。

向日葵グループ

京北地域社協および右京区社協京北事務所の事業である「ふれあい給食サービス事業」の一環で、高齢者に配るお弁当を調理しています。また、調理や栄養に関する情報交換や勉強会も実施しています。



京都市うずまさ学園

京都市うずまさ学園は、18歳以上で知的障がいのある方の自立と社会参加を図る施設です。

日中活動の中心は「仕事」で、主に製菓・製パン、企業からいただいた工業部品組立やお菓子の袋詰め等の作業を行なっています。また、近年よく耳にするようになった「ワークライフバランス」を意識して、行事やレクリエーション、運動プログラムといった余暇支援も活用しながら「生活と仕事の調和」を目指しています。

京都市うずまさ学園 パン工房「ジョリ・フルール」では、手づくりの食パン・バターロール、シフォンケーキ・クッキーなどの焼菓子を多数取り揃えております。地域のイベントにて販売させていただいている他、随時ご注文も承っておりますので、お電話またはFAXにてお気軽にお問い合わせください。

なお、当学園の見学を随時受け付けておりますので是非ご相談ください。

- 開 所 時 間 月～金曜日 8:30～17:00 ※土日祝休園
- お問い合わせ先 京都市うずまさ学園 右京区太秦森ヶ前町 21-10
TEL 873-5353 / FAX 864-4753
- ホームページ <http://uzumasagakuen.jp/index.html>



ミュージックケア♪



休日余暇支援 仕事仲間とランチ

京都市太秦障害者デイサービスセンター

家族茶会開催「すいかとおばけのお茶会」

デイサービスでは生活支援と文化的活動等を行っています。文化的活動の一環としてデイサービス開所当時から定期的に抹茶・煎茶のお点前の練習をしています。8月にはご家族や友人などをお招きし、感謝の気持ちを込めて練習の成果を披露する「すいかとおばけのお茶会」を開催しました。

当日、受付係では芳名帳の記入の案内から、お土産渡し、席

への案内など利用者さんで役割を担います。いつもと違う雰囲気「ドキドキする！練習通りにできるかな？」と緊張されている様子でしたが、いざ始まると真剣な表情で一つ一つお作法を確認しながらお茶を点てました。おいしいお茶に参加された皆さんは笑顔になられ、利用者さんも一安心。心温まるお茶会となりました。これからは様々な活動を通して、たくさんの経験を積んでいきます。



芳名帳に記入をお願いします！



緊張するけど頑張る！



おいしくな～れ！！

ウェルBOX-右京 第29号
令和元年12月発行

発行／社会福祉法人 京都市右京区社会福祉協議会
右京区ボランティアセンター

発行人／高屋宏章 編集人／石古一弥

住 所／〒616-8105 京都市右京区太秦森ヶ前町 22-3

TEL (075) 865-8567 FAX (075) 865-8569

E-mail : info@ukyoku-syakyo.net

Web : <https://www.ukyoku-syakyo.net/index.php>

